

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4 (3)	コロナも落ち着きを見せ、リアルでの開催も行えそうですので、委員の方々にホーム内での利用者の現状を見て頂き、意見をもらえる等、サービス向上に活かすこれからの運営推進会議の活用の仕方に期待します。	コロナ過でも開催できるよう準備を進める。	コロナの状況に応じて、開催を行う。また、法人の動向に合わせ施設内でも開催を行う。	6ヶ月
2	23 (9)	本人に理解できる長生きの為の目標につなげていかれると良いと思います。	お客様一人ひとりが、生きがいを持って生活できる環境を提供する。	日々の会話の中から、お客様の思いなどを聴き取り、ケアに活かしていく。	6ヶ月
3	35 (13)	BCP計画は毎年状況に合わせ、見直しをされることが必要ですが、義務化までに早急に完成させていただくことを望みます。	自然災害・感染症対策の事業継続計画(BCP)の策定及び訓練、研修会等に対応する。	BCPを活用できるよう、計画的に準備をすすめていく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。